

# 夢に向かって一歩ずつ

## 児童会+学校スローガン 誕生！！

令和7年度(2025) 千曲市立治田小学校 グランドデザイン

教育理念 昭和47年(1972)開校

**「自分のことを好きでいられる学校」**

千曲市教育目標 「一人ひとりの個性を照らす 生きる力を夢を育む 育ちを支え、人がつながる 千曲の教育」

学校教育目標  
 「ふるさと治田」  
 に学ぶ  
 心ゆたかな子



児童会+学校スローガン **「いつでも元気な治田っ子」**

は: 治田に感謝を伝えよう  
 る: ルールを守って楽しく過ごそう  
 た: 誰とでも協力し合おう

多様性を育む

問題解決の力を育む

○学級・学年を超えて  
 良さ「らしさ(可能性)」を  
**見つける**

児童会主体の異学年交流  
 合同・交換・部分教科担任授業  
 全クラブの地域講師導入

○職の良さ「らしさ」を  
**生かす**

OJL 研修 他職研修

○個の良さ「らしさ」を  
**認め合う**

稲荷山養護学校など 交流学習  
 読書 清掃 あいさつ

○探究のある学び

- ・全学級中核活動の実施
- ・地域に学び 感謝の心を持つ
- ・「問い」「願い」を持ち、「試行錯誤」し「自己実現」のある授業
- ・ICT 活用推進

○子どもが**主体**

児童会・学校行事

信頼なくして教育活動は成り立たず

<教職員の任務・使命> 一人一人の人格を尊重し 子どもの夢や可能性を育む  
 人権感覚を磨き 教職の専門性を磨き 子どもとともに学び続ける

自分もまんざら 捨てたもんじゃないな

**心豊かで 笑顔輝く**

良さ「らしさ」を磨くことが、  
 地域へ感謝を伝えることとなる

学校は地域のものであり 地域とともにつくるもの

「信頼と安全の確保」  
 治田の子どもを守る会

「夢と目標の共有」  
 治田型ミニミニスタイル

4月、早速、とても嬉しいことがありました。それは、素晴らしい児童会スローガンが生まれたことです。

私(校長)の教育理念は、子どもも教職員も、「自分のことが好きでいられる学校」を創ることです。そこに向かうために、学校目標があり、達成の重点があります。

でも、それはどちらかというと、「大人のデザイン」「大人のゴール」**主役の子ども**は“連れていってもらおう”存在になってしまいがちです。

そこで、頑張ってくれたのが**正副の児童会長**。自分達が選挙で掲げた「友達・地域と交流を深めて楽しく元気な治田小を創る」為、**全校児童からタブレットを活用して「大切にしたい言葉」を募集し、考えに考えて、生み出してくれました。**

私はとても嬉しかったので、**令和7年度の児童会+学校スローガン**とすることにしました。

全児童と全職員で、児童会スローガン「は・る・た」を合言葉に、**心豊かに、自分に自信をもって、一歩を踏み出していく治田っ子を目指します。**

## 4月の様子 (学年入れ替わりで紹介していきます)



【1年】初めての給食、「おいしい〜!!!」

4月10日は、小学校に入学して初めての給食でした。記念すべき最初の献立は、むぎごはん・わかめスープ・とりのからあげ・いそかあえ・ぎゅうにゅうでした。

前日に給食の準備をみんなで練習したこともあって、一人ひとりが教わったことを思い出しながら一生懸命準備することができました。

初めて持つ、食器やおかずの入った缶は子どもたちにとっては重く、持って行くのも一苦労です。しかし、「おもーい!!!」と叫びながらも教室までしっかりと持ってくる事ができて素晴らしかったです。手洗い、お盆やナフキンの用意、エプロンへの着替え、コンテナ室へ行っての給食の受け取り、盛り付け、片づけ、歯みがき、コンテナ室への返却と、やる事が盛り沢山の中、みんなで協力して頑張っていました。盛り付けも初めてとは思えないくらいに上手で、たくさん余ってしまうことも、足りなくなってしまうこともなく、ちょうどいい量を盛り付けることができました。自分の給食を受け取った後も、こぼさないように慎重に運ぶ事ができていました。

「給食おいしい!」「おかわりある?」とニコニコしながら、もぐもぐ食べている姿がほほえましかったです。

給食なので、時には自分の苦手な物も出ますが、無理をせず少しずつバランスよく食べられるようになるといいですね。保護者のみなさん、給食に関わる準備、ありがとうございました。



### 【4年】元氣いっぱいの4年生! 学習も生活も頑張っています

元氣いっぱいの4年生。委員会活動がスタートしました。初めての委員会活動では、当番活動のやり方を説明してもらいました。中には早速、意見を言える子もいて、これからの活躍が楽しみになりました。

翌日からスタートした各委員会の当番活動では、「早く給食食べて仕事に行かなきゃ!」などと、とっても張り切っていました。

学習では、内容がちょっぴり難しくなりましたが、「できるようになりたい!」「頑張ってみたい!」という気持ちがよく伝わってきます。写真は教科書を交換してのペア音読の様子です。国語では「正しく読む」ということを大切に「白いぼうし」の学習を進めています。



## 参観日 校長講話より (保護者の皆様へ お知らせとお願い 抜粋)

これらの教育活動が実現に向かうためにも、保護者の皆様にお知らせとお願いがございます。

(たくさんで申し訳ありません・・・)

- ① 子ども達の安全と学びの環境づくりに、是非ともお力添えを戴きたく思っています。  
近年の暑さと降水量の多さなどで、校地の草は子どもの膝を超えるほど伸び、校庭は走ると足を取られて転んでしまうほど緑が広がる状態となります。庁務員の先生をはじめ、子ども達や教職員も草取りを行います。とても対応しきれぬ量ではありません。  
昨年度はボランティアの方が、朝早くから何日も、何時間もかけて草を刈ってくださり、なんとか授業ができる状態となりました(4月も既に何回も草刈りや、せぎさらいをしてくださいました)。  
保護者の皆様には、是非、年2回計画されています学校整備作業に、PTAの加入・非加入にかかわらず、お力をお貸しいただけますよう、お願い申し上げます。
- ② 非違行為防止の観点からも、学校職員との連絡は、学校長が許可した場合以外は、学校電話やH&S、もしくは学校公用携帯で行ってまいります。改めてご協力をお願いいたします。
- ③ **引き渡し訓練**について、子どもたちの安全を守る為に積み重ねが必要なものであります。今年度は運動会と合わせての実施とする予定です。

### (3) 安全な環境づくりに向けた 取組

○PTA(保護者)作業への **ご協力を!**

○学校職員との連絡方法

- ・学校電話
- ・ホーム&スクール

○引き渡し訓練の実施

○学校職員による街頭指導(春:登校 秋:下校指導)

○下校後の来校・帰宅時必ず職員室に声掛けを



- ④ 交通安全週間に行っている子ども達の登校の見守りですが、下校指導の必要もみえていることから、**秋の交通安全週間については、学校職員の街頭指導を「下校時」に行うこととさせていただきます。**
- ⑤ 放課後は安全面から児童玄関を施錠していますが、職員玄関は来校される方が多いため、施錠時刻を遅らせています。職員玄関から忘れ物を取りに入る児童もいるわけですが、トラブル回避の点からも、**放課後來校した時・帰る時は必ず職員室に寄り、来校理由を職員に告げるよう、ご家庭でも、お声がけいただけるとありがたいです。**